

## 「日常茶飯」であったなにわ伝統野菜を楽しみましょう

昨年のU-CoRo 展示第5弾「なにわの伝統野菜物語」では、この上町台地がふるさとであった「玉造黒門越瓜栽培プロジェクト」の輪がさざ波のごとく台地を駆けめぐり、新たな芽吹きが生まれました。

上町台地の北端の大川沿いにあると言われる、「なにわの津」はアジアの人々や、もの、文化が上陸した窓口で、難波の宮の誕生から大和の都さらには京の都の成立に影響を与えてきました。そして、江戸時代における西回りと東回り航路の開拓によって全国の物流拠点として発達した大坂は、天下の台所といわれるようになりました。

人間もその地域の気候風土に生きる生き物であり、それを育み続けてくれたのが周りにあった食物。その一つに「なにわの伝統野菜」があります。そのため、私たちの周りにあったこれら野菜、果物、茸および海や川、湖沼の魚など、日常茶飯の食べ物、そこに住む人々にとって体に優しく、適切であるといえます。

本年は地域の皆様とともに健康の源であった、なにわの伝統野菜を「食のもののさし」として位置づけ、健康の輪を広げましょう。

森下正博 (なにわ伝統野菜応援団員・農学博士)

### 謝辞

この展示は、「玉造黒門越瓜栽培“ツルつなぎ”プロジェクト」にご参加くださっているみなさまをはじめ、多くのご支援・ご協力によって実現しているものです。心からお礼申し上げます。

協力：味原幼稚園、燈、講義院、大阪教育大学付属天王寺中学校、大阪市農業センター、岡本真道さん、高津高校、高齢者外出介助の会、真田山幼稚園、清水谷高校、生活ケアの「ぷらっと」、聖公会生野センター、憩、玉造小学校、デイサービスセンター一輪だまり、デセンターーいるが空堀・蔵、谷町空堀/空堀クラブ、藤次寺、NANIWAN TAPAS + BAR as、NEXT21 入居者自治会、朝、丸善ボタニカル、南大江小学校、森下正博さん、結、レストランRiRo、練、そのほかのみなさま (50音順)

## U-CoRo 独案内 (ゆーころ・ひとりあんない) vol.08

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジション 08  
「上町台地 玉造黒門越瓜栽培 “ツルつなぎ” プロジェクト」(2009.5.25～9.4)  
大阪市天王寺区清水谷町6-16 NEXT21 1階北U-CoRo

発行日 2009年5月25日  
企画 U-CoRoプロジェクト・ワーキング  
編集 橋本 豊/早川淳志/弘本由香里 デザイン 小倉昌美/北浦千尋  
編集協力 玉造黒門神社、玉造黒門越瓜出陣  
発行 大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)  
大阪市中央区平野町4-1-2  
印刷 (株)民衆印刷出版研究所

この冊子、企画内容に関するお問合せ先 TEL:06-6206-3518(担当:CEL 弘本)  
※NEXT21の3期以上は住戸フロアとなっておりますので、立ち入りはご遠慮ください。

表紙図版：玉造黒門越瓜食味隊で大人気の「くるもんちゃん」(08年7月18日、玉造黒門神社)  
独案内(ひとりあんない)＝まちや物事に不案内な人を助ける供所便利な冊子のこと  
この冊子は環境に優しい再生紙を使用しています

ゆーころ・ひとりあんない

# U-CoRo 独案内

## vol.08



NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジション 08

上町台地 玉造黒門越瓜栽培  
“ツルつなぎ” プロジェクト

2009.5.25 Mon — 9.4 Fri

U  
CoRo

# ごあいさつ

初夏から盛夏へ、溢れる緑に包まれる大阪ガス実験集合住宅NEXT21。近隣に広がる玉造界隈は、なにわ伝統野菜のひとつ「玉造黒門越瓜(たまつくりくろもんしろうり)」のふるさとです。復活の地・玉造稲荷神社を起点に、栽培や料理やお菓子作りなど、多彩な取り組みが地域に芽生え育っています。

昨年夏、NEXT21/U-CoRoプロジェクトでは、風土が育む地野菜を通した人とまちのつながりに着目し、「上町台地となにわ伝統野菜物語」の展示を行いました。同時並行で、地域の幼稚園や学校、社寺や商店や、住民の方々の任意の参加を得て試みたのが、玉造黒門越瓜栽培プロジェクトです。上町台地界隈に、ひとつまたひとつと玉造黒門越瓜が芽吹き、園庭や校庭に、境内に、お店や住宅の軒下や庭先に、たくさんの会話と物語を届けてくれました。U-CoRo ウィンドウ・エキジビション第8弾となる今回の展示「上町台地 玉造黒門越瓜栽培“ツルつなぎ”プロジェクト」では、越瓜の成長とともに広がっていった人の輪“ツルつなぎ”の様子をドキュメントで振り返りご覧いただきます。

そして、今年の夏もまた、越瓜栽培“ツルつなぎ”プロジェクトが動きだしています。その手ごたえと味わいを、ごいっしょにお楽しみいただけましたら幸いです。

主催：大阪ガス エネルギー・文化研究所 (CEL)  
共催：玉造稲荷神社、玉造黒門越瓜出隊  
企画：U-CoRo プロジェクト・ワーキング



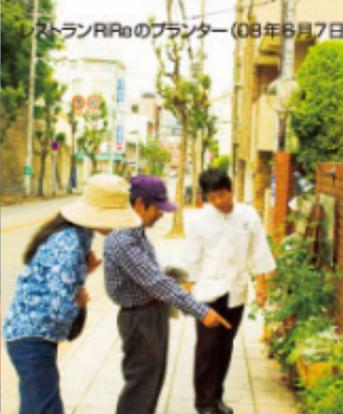
※ U-CoRo (ゆーころ)とは、NEXT21の1階「上町台地コミュニケーション・ルーム」の愛称です。この窓をインターフェイスに、上町台地の時空につながり、出会いを紡ぎ、暮らしを育む取り組みを少しずつ重ねていくことができればと願っています。



清水谷高校での種蒔き(08年4月22日)



プランターのプランター(08年6月7日)



玉造黒門越瓜の栽培を昨年も幼稚園の庭で行いました。種から育てるといことで、芽が出てすぐ雨が続き、なかなか大きならず心配しましたが、子どもたちが水やりし、アーチ型の支柱を立てると、やがてツルのトンネルになりました。夏には実が大きくなって収穫することができました。越瓜を育てる中で、子ども自身も地域のことや自然について関心を持ち、大きく育ててほしいと願っています。



木村 薫 さん  
真田山幼稚園

真田山幼稚園で収穫(08年7月24日)

「萌」の立体菜園(08年6月初)

長谷川寧子 さん  
玉造黒門越瓜栽培代表  
08文相



「立体菜園」で、玉造黒門越瓜などの夏のなにわ伝統野菜栽培を行いました。木枠をタテに組み、桃園公園脇の「萌」の1階に立てかけた菜園です。専門家のアドバイスもいただきながら取り組みましたが、実際は「どうなることやら?」とドキドキものでした。しかし、越瓜はしっかり育ち、夏には店の入り口に立派な実をつけて、景観も演出してくれました。さらに栽培の様子を目にした近所の人たちと声を交わす機会も増えて、まさに「ツルつながり」が実現!今年もみなさんと一緒に、越瓜とつながりを育てていきたいと思っています。 [08年はBAR as にて栽培予定]

入居者全員が参加できるイベントを思案していたとき、栽培プロジェクトの話があり、絶好の機会だと思って野菜栽培に取り組みました。

すべてが初体験でしたが、全員が協力して、耕作・水遣り・雑草抜き、そして何よりの肥料である「温かい眼」を注いだ結果、なんとか収穫祭を実施できました。そのときの子どもたちのまぶしい笑顔がとっても素敵で忘れられません!今年も栽培を通じて、野菜もみんなの笑顔も大きく育てましょう!



横山光雄 さん  
NEXT21入居者自治会

NEXT21の菜園にて収穫(08年7月下旬)

たまつくりくろもんしるふり  
上町台地 玉造黒門越瓜栽培  
“ツルつながぎ”プロジェクト

緑波寺境内で開花した越瓜(08年7月下旬)

「萌」の入り口に成った越瓜(08年8月初旬)

たまつりくろもんしろうり

# 上町台地 玉造黒門越瓜栽培



## “ツルつなぎ”プロジェクト進行中!

U-CoRoでは玉造黒門越瓜出稼、玉造稲荷神社とともに、「上町台地 玉造黒門越瓜栽培“ツルつなぎ”プロジェクト」を展開しています。玉造黒門越瓜をいろんな人たちがいろんなところで育て合おうというプロジェクト。昨年に引き続き、今年も夏の収穫祭に向けて、上町台地界隈で越瓜を通じたつながりが育ち始めています。



### 玉造黒門越瓜(たまつりくろもんしろうり)

江戸時代、この瓜は大塚の玉造門付近で育てられていました。大きめの実は緑黄色で、8〜9本の縦線があるのが特徴。古代中国の越(えつ)の国から伝わったことから「越瓜」と書き、読みは「しろうり」、また黒屋行だった玉造門にちなみ「黒門(くろもん)」と呼ばれていたそうです。

天保7(1836)年の「名物名産略記」といふ本には、玉造付近で作られた緑色の瓜を「玉造黒門越瓜」と記録しています。この当時の玉造では酒造業が栄えており、酒造りから出る酒粕を利用して玉造黒門越瓜の栽培が名産物でした。

### 玉造黒門越瓜栽培プロジェクト 2008年風景



### 今年も玉造黒門越瓜の緑を上町台地へ

鈴木博廣(玉造稲荷神社権佐・玉造黒門越瓜出稼隊隊長)

緑あって地元ゆかりの玉造黒門越瓜の復活に取り組みはじめ、昨年はU-CoRoとの協働により、以前からの夢でもありました大塚の方との栽培に挑戦することができました。百からすると比較的容易な栽培ですが、みなさんには種から挿入でもらいます。収穫までおかけたがいらない一方で、残念ながら失敗が見られなかった方もいらっしゃいました。

実際に育てることで野菜づくりの楽しさを体じもらうとともに、非喫食や開花、結実、そして収穫と、越瓜の成長を喜びながら、種やのちなどについて身近に考える機会を得てもらえたいと思います。また、越瓜の歴史や文化についても楽しんでいただけたのではないのでしょうか。そして町内、上町台地界隈で越瓜栽培に挑戦する方々が、互いに喜びや楽しみを共有することで参加者同士のつながりも芽生えたいのではないのでしょうか。越瓜からのさまざまな縁を今年も春から夏までのあいだ、みなさんとともに分ち合えられたいと思います。



7月15日には、玉造稲荷神社で収穫祭を行います。玉造黒門越瓜風味祭が開かれます

生野区  
聖公会  
生野センター

参加団体・施設など： 地図上 マーク  
 越原幼稚園、徳、徳興院、大塚教育大学付属天王寺中学校、cocoroom、高津高校、高齡者外出の会、真田山幼稚園、清水谷高校、生活ケアの(ふらっと)、聖公会生野センター、熊、玉造小学校、デパートセンター一層だまり、デイセンターいなか空堀、森谷町空庭/空堀クラブ、藤次寺、NANIWAN TAPAS + BAR、NEXT21入居者自治会、フルーツb、丸、丸藤タツシ、南大江小学校、結、レストランRiRe、結、その他がみなさまの協賛、2009年5月10日現在

共催団体(協賛提供)  
 玉造稲荷神社、玉造黒門越瓜出稼

※マップの斜字表記施設は見学不可です。  
 ※学校や一般住民への立ち入りはご遠慮ください。  
 ※観望の見学可能な施設(★印)でも、休業日や営業時間などの都合で見学できない場合もあります。

cocoroom (栽培場所は別)